



RI会長 ステファニー・アーチック

2024-2025年

Rotary District 2640 Japan



創立50周年
ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 田岡 郁敏 幹事 楠部 均 SAA 前田 誠吏

第 2198 回例会

2024年11月21日(木)



海南商工会議所4F 19:00～
海南西 RC との合同例会
ボジョレー・ヌーヴォー試飲会



1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. ビジター紹介 海南 RC 会長 三上 様
幹事 名手 様
川上 様

5. 出席報告

会員総数 40 名 出席者数 23 名
出席義務規定適用免除会員 2 名
出席率 60.53% 前回修正出席率 73.68%

6. 会長スピーチ 海南西 RC 会長 松浦 まゆみ 君

みなさん、今晚は、毎年、恒例の合同例会「ボジョレー・ヌーヴォー試飲会」を開催させていただきます。今年度は、海南西ロータリークラブが幹事クラブをさせていただきます。相互の交流と親睦をふかめたいと思います。どうぞ、どうぞ、よろしくお願ひいたします。



7. 幹事報告 海南西 RC 幹事 岩崎 利明 君

- 例会臨時変更のお知らせ
和歌山北 RC 12月23日(月)→21日(土)
18:00～20:30
ダイワロイネットホテル和歌山
(年末家族会)

○例会休会のお知らせ

- 田辺東 RC 12月11日(水)25日(水)
和歌山中 RC 12月27日(金)
和歌山北 RC 12月30日(月)

11月は「ロータリー財団月間」です

8. ボジョレー・ヌーヴォー試飲会

○乾杯 海南東 RC 会長 田岡 郁敏 君



9. 閉会点鐘

次回例会

第 2199 回 2024年11月25日(月)
海南商工会議所 4F 12:30～
ゲスト卓話
海南税務署長 村上 靖久 様

四つのテスト 新刊はこれからです
①真実かどうか ②好意と友情を深められるか
③みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002
海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)
TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

2024-2025 年度 地区大会

11月16(土)~17(日)、スターケイトホテル



Rotary NEWS

日本の学友、アメリカで ガバナーになる 中曽根 牧子氏

山梨県出身のロータリー学友(ロータリー国際親善奨学生)・中曽根牧子氏(アメリカ・グレンデルRC)が2023-24年度第5280地区(アメリカ・カリフォルニア州)のガバナーになりました。



ロータリー国際親善奨学生への応募のきっかけ

本格的に留学したいと思うようになったのは、高校時代にアメリカ・サウスダコタ州に1年間留学したことがきっかけです。「外国語を習得するには少なくとも1年間その国へ行き、その国の四季を体感することが大切である」と感じたことが始まりでした。そこで、東京外国語大学ドイツ語科在学中、政府の奨学金に応募したのですが落選。どうしようかと思っていたところ、先輩からロータリーの奨学金について教えていただきました。それまで、私にとってロータリーの印象は、地元の名士ばかりが所属する、とても敷居の高いところ。ロータリーとは全く関係のなかった私が交流の機会を持つことはないものと思っていました。先輩から教えていただいた時に、ぜひ受けたいと思い、応募したことがロータリーとのご縁です。

地元ロータリークラブへの入会について

私は結婚してからも子どもが生まれるまで、がむしゃらに、1日に16~17時間くらい働いていました。それから子どもを育て、日本勤務を経て、アメリカに帰ってきてから学習センター(塾)を始めることになりました。その間も、ロータリーに留学の機会をいただいたことにずっと感謝していました。まず自分のキャリアを積み、子どもを育てる時間が必要でした。ただ、学習センターを設立するに当たって、地域の地域社会に入っていくにはいけない、と。その一策として、何か奉仕クラブに入りなさいと言われた時に、迷わずロータリーを選びました。恩返しをするという気

持ちもすごくありました。もちろん地元とかアメリカの社会全体に恩返しをするということもありますが、2004年にロータリーに入会して以来、私なりに恩返しをさせてもらっているつもりです。ロータリークラブへの期待という意味では、ネットワークづくりの場ではありません。入会前、子どもたちが通っていた幼稚園や小学校のPTA活動を活発にしていたので、アメリカ人の奉仕活動がどういうものか、少なからず理解していたつもりでした。ロータリーは具体的にこういう奉仕をするのだなと思いました。全く知らない人のために、困っている人のために何かを提供したいとか、尽くしてあげたい、生活が良くなるようにしてあげる。キーポイントは、友達や親戚や知っている人ではなくて、全く知らない人のために奉仕活動をするということ。素晴らしいなと感じました。日本人にはなかなかしにくいことだと思っています。それはすごく偉いなと思っています。

2023-24年度ガバナーへの選出

アメリカでは女性会員の比率は高く、私の所属する第5280地区は36%です。確かにこの世の中、半分は女性ですから、それから考えると少ないですが、RIの世界平均、あるいは日本と比べるとはるかに高いのです。さらにガバナーに関しては、5人続けて女性ガバナーが選出されています。性別にかかわらず公正に審査して選んでいるのではないかと思います。

今回、私が初めての立候補でガバナーに選出されたのは、新クラブ創設委員長という役職をいただき、新しいクラブを一つ、衛星クラブを三つ設立し、約60人の新会員を地区に迎えることができたことなどが評価されたのだと思います。2012-13年度のRI会長の田中作次さんの通訳をするなど、他にも理由はあると思いますが、現在、会員増強というのが最重要課題となっているので、多分、それが一番評価されたのかなと思っています。

ガバナーに就任したら、「PEACE THROUGH SERVICE(奉仕を通じて平和を)」アメリカ国内への奉仕活動、これを地区規模で大々的に行いたいと考えています。それから、もう一つは「DEI(多様性・公平性・インクルージョン)」。日系アメリカ人一世の方々のおかげで、勤勉で正直という認識が広がり、私自身差別を受けたという経験は1回しかありません。その差別も今から思うと勘違いかもしれませんが今のアメリカではアジア系の女性が、路上で後ろから突き飛ばされるといった事件が幾つも起こっている。そういう意味で、まずはロータリアンの中から自分たちの在り方を振り返りたいと思います。無意識の差別というのはまだあると思っています。また、私は日本の第2620地区の出身ですから、地区同士の友好関係を、さらに深めていけたら良いと強く願っています。

学友へメッセージ

今じゃなくてもいいですから、いつかロータリアンになってください。ロータリーとコミュニティーに恩返しをしてあげてください。それだけです。